

高等部 2年生 情報 年間計画

【1段階】

指導内容	単元名 (仮)
A 情報社会の問題解決 教科別の指導 ア 知識及び技能 (ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途, 操作方法及び仕組みを知り, 情報と情報技術を活用して問題を知り, 問題を解決する方法を身に付けること。	「インターネットから, 情報を集めてみよう」「ロボットを動かしてみよう」 *ア(ア)は特別支援教育独自。 イ(ア)は高等学校 情報 I の(1)イ(ア)とほぼ同じ。 *インターネットの活用, アンケートやインタビューの結果を基にした話し合い活動, 情報技術を活用した発表などの活動。 ※知的の内容解説 P.202~203 を参考に。
A 情報社会の問題解決 教科別の指導 イ 思考力, 判断力, 表現力等 (ア)目的や状況に応じて, 身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り, 問題を解決する方法について考えること。	
B コミュニケーションと情報デザイン 教科別の指導 ア 知識及び技能 (ア)身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について, その変遷を踏まえて知ること。	「SNS のメリット・デメリット」「情報機器が果たしている役割を知ろう」 *ア(ア)は高等学校 情報 I の(2)ア(ア)とほぼ同じ。イ(イ)は特別支援教育独自。 キーワード ・アナログ情報のデジタル化 ・マスメディアの情報伝達手段の変遷 ※詳細は知的の内容解説を参考に。 *メディアやコミュニケーション手段の扱いを体験するなどの活動。(交流及び共同学習における他校とのやりとりなど)
B コミュニケーションと情報デザイン 教科別の指導 イ 思考力, 判断力, 表現力等 (ア)身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。	
C 情報通信ネットワークとデータの活用 (教科別の指導、作業学習) ア 知識及び技能 (イ)身近なデータを蓄積, 管理, 提供する基本的な方法, 情報通信ネットワークを介した情報システムによるサービスの提供に関する基本的な仕組みと特徴について知ること。 (ウ)データを表現, 蓄積するための基本的な表し方と, データを収集, 整理する基本的な方法について知り, 基礎的な技能を身に付けること。	「エクセルを使ってみよう」 「画像を編集しよう」 *いずれも高等学校 情報 I の(4)とほぼ同じ。 キーワード 作る側 ・アドレス帳, データベース, POSシステム, ATMなどの情報システム ・文書, 表・グラフ, 画像, 住所録などのデータの形式 *Aで学習した個人情報の取り扱いにも配慮が必要。 *作業製品の販売活動における売上げデータや購入者のアンケート結果などを整理し, 可視化するなどの活動。
C 情報通信ネットワークとデータの活用 (教科別の指導、作業学習) イ 思考力, 判断力, 表現力等 (イ)情報システムが提供するサービスの利用について考えること。 (ウ)データの収集, 整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し, 実行すること。	

【2段階】

指導内容	単元名（仮）
<p>A 情報社会の問題解決 教科別の指導、生活単元学習 ア 知識及び技能 (イ)情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解すること。 (ウ)身近にある情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について基本的な理解をすること。</p>	<p>「インターネットから、情報を集めてみよう」「ロボットを動かしてみよう」</p> <p>*いずれも高等学校 情報Ⅰの(1)とほぼ同じ。</p>
<p>A 情報社会の問題解決 教科別の指導、生活単元学習 イ 思考力、判断力、表現力等 (イ)情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を捉え、考えること。 (ウ)身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えること。</p>	<p>キーワード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IDやパスワードの管理の必要性、個人情報の保護 ・ネット依存、テクノストレス ・人工知能、ロボットの発達
<p>C 情報通信ネットワークとデータの活用 教科別の指導 ア 知識及び技能 (ウ)データを表現、蓄積するための基本的な表し方と、データを収集、整理する基本的な方法について知り、基礎的な技能を身に付けること。</p>	<p>「エクセルを使ってみよう」</p> <p>「画像を編集しよう」</p>
<p>C 情報通信ネットワークとデータの活用 教科別の指導 イ 思考力、判断力、表現力等 (ウ)データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</p>	<p>*いずれも高等学校 情報Ⅰの(4)とほぼ同じ。</p> <p>キーワード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時系列データ、個人と個人の繋がりを表現するためのデータ、キー・バリュー形式のデータ ・オープンデータ(気象データや就職率)